

令和8年度



コミュニティ・スクール 宇部市立新川小学校

しんかわ

マスコット
キャラクター
「メタセコン」

9月号



大盛況でした！



「実り多い秋」に向けて一歩ずつ

校長 なか しま か おり 中 島 香 織

校舎内に子どもたちの元気な声が戻ってきました。秋はよく「実りの秋」と言われます。実りとは、目に見える結果だけではありません。「早く起きられるようになった。」
「友達に優しく声をかけられた。」「漢字を丁寧に書いた。」

等、日々の生活の中にある小さな頑張りこそが、子どもたちの心の「実り」です。

ご家庭でも、お子様の小さな成長や変化を見つけ、ぜひたくさん褒めてあげてください。
学校と家庭で手を取り合い、「実り多い秋」にしていきましょう。

「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました

全国の小学6年生と中学3年生を対象として4月に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果が、7月中旬に文部科学省から公表されました。この調査は、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるために実施されるものです。

教科に関する調査では、本校は下記のとおり、国語、算数とも県平均及び全国平均正答率を上回る結果でした。文部科学省の調査結果から明らかになった成果と課題を受け、課題改善に向け、全校で教育活動の更なる充実を図っていきます。

【分析結果から見られた本校の成果○と課題●】

○1問1答（選択式問題）では、答えることができる。

○四則計算、公式等は、身に付いている児童が多い。

●長文読解に課題。条件に合うように、書くことが難しい（言葉・「 」など）。

●長文問題に課題。何を問われているのか、文章の中からつかむことが難しい。

●答えの導き方・考え方（過程）を、説明する力、文章化する力が弱い。

特に興味深い結果として、以下のような問いがありました。

1cm³の立方体が36個あります。36個をすべて使って、高さが4cmの直方体を1つ作りました。その直方体の体積は何cm³ですか。（正答：36cm³）

全体正答率			
	新川小	山口県	全国
国語	64%	62%	60.9%
算数	66%	57%	56.4%

設問正答率		
新川小	山口県	全国
61.1%	38.6%	40.1%

この設問は体積の意味について理解しているかどうかを見る問題です。学習内容の意味を理解することは、これから求められる資質・能力である問題解決の原動力にもなります。単なる公式や解き方等の知識を増やすだけではなく、もっている知識を「どうつなげるか」「どう活用するか」を大切に授業づくりを、今後もめざしてまいります。

9月の主な行事			8・9月の生活目標「えがおで あいさつ じぶんから」		
日	曜	行 事 等	日	曜	行 事 等
1	火	あいさつ運動 ごみ問題出前講座(4年)	16	水	4校時授業
2	水	あいさつ運動 フッ化物洗口開始	17	木	4校時授業(40分) 個人懇談①
3	木	あいさつ運動 委員会⑤	18	金	4校時授業(40分) 個人懇談②
4	金		19	土	
5	土		20	日	
6	日		21	月	敬老の日
7	月		22	火	国民の休日
8	火	縦割り班遊び 2T SC(スクールカウンセラー来校) GHP(4T:5の1,5T:5の2)	23	水	秋分の日
9	水	県確認問題プレテスト(5,6年)	24	木	クラブ③
10	木	水曜時程5校時授業	25	金	菓子製造講座(6の1)
11	金	水曜時程5校時授業	26	土	
12	土		27	日	
13	日		28	月	SC
14	月	SC	29	火	
15	火	4校時授業	30	水	

≪ 10月の主な学校行事の予定 ≫

- ◇ 1日 菓子製造講座(6の2) 委員会⑥
- ◇ 2日 菓子製造講座(6の3) あおぞら号
校外学習(3年アルク琴芝店)
- ◇ 6日 あいさつ運動 SC
- ◇ 7日 あいさつ運動
- ◇ 8日 あいさつ運動 クラブ
- ◇ 9日 1年社会見学 県確認問題(6年)
- ◇ 13日 3年社会見学
カードゲームで食品ロス(4年)
- ◇ 14日 県学力確認問題(5年)
- ◇ 15日 避難訓練
- ◇ 17日 参観日、学校運営協議会

10月の生活目標 『廊下は しずかに 右側を』

- ◇ 19日 振替休業日
- ◇ 20日 高専出前授業(6年) SC
- ◇ 21日 就学時健診 SC
- ◇ 22日 2年社会見学
- ◇ 26日 5年宿泊学習
- ◇ 27日 5年宿泊学習
子ども文化夢教室(3年)
- ◇ 28日 SC
- ◇ 29日 委員会 移動演劇教室

桃山中学校区拡大学校運営協議会

7月29日(水)、桃山中学校区(桃山中、小羽山小、新川小)3校による拡大学校運営協議会を小羽山小にて行いました。地域の方、教職員、教育委員会等、様々な立場から約70名の参加があり、「小中一貫教育グランドデザインの見直し」「令和の校則を考える」をテーマに活発な熟議が行われました。今回話し合ったことを、参加者がそれぞれの立場でできることから行い、今後の学校教育活動に生かしていきます。



7月学校評価アンケートの結果について

保護者の皆様からの貴重なご意見を、今後の学校運営に役立たせていただきます。記述のご意見は、原文のまま拝見させていただいております。また、励ましのお言葉もたくさんいただき、教職員も、大変うれしく思っております。ご協力、本当にありがとうございました。